

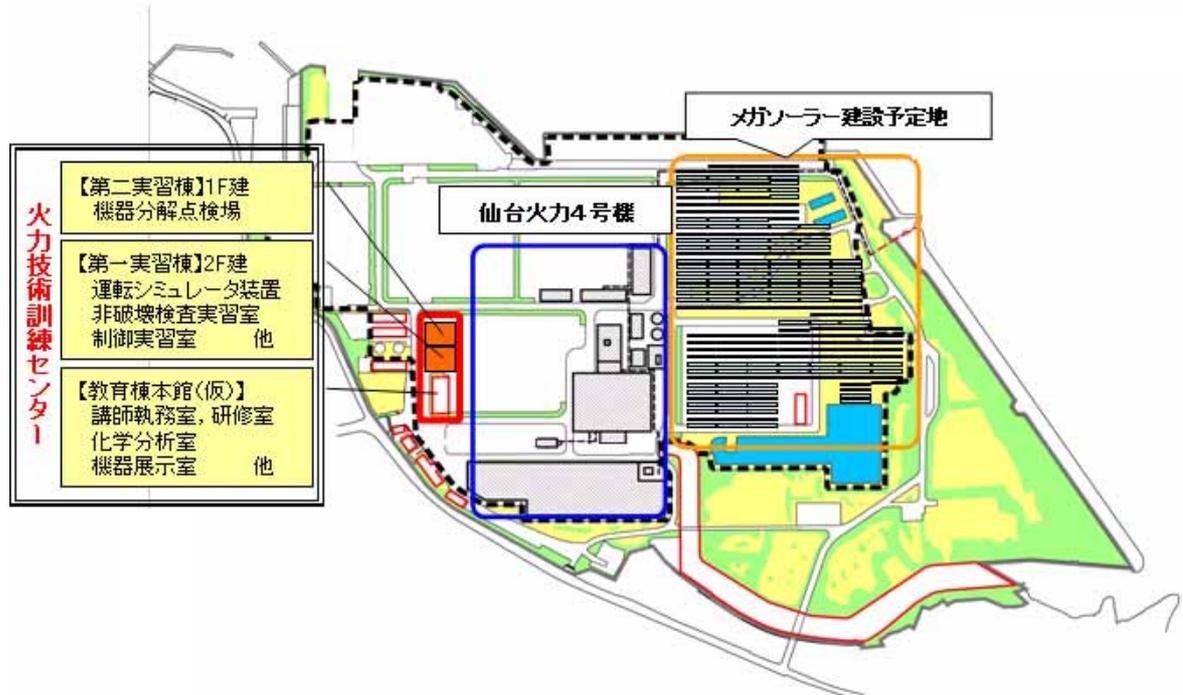
<火力技術訓練センターの概要>

(1) 設置目的

さらなる現場技術力の維持・向上を目的に、運転と保守の訓練設備を統合し、運転と保守の一体的訓練を行う「火力技術訓練センター」を設置するもの。

(2) 設置場所

宮城県宮城郡七ヶ浜町代ヶ崎浜字前島一番 仙台火力発電所構内



(3) 訓練概要

a. 目指す姿

(a) 運転と保守の一体的訓練

運転員は保守員と同等の制御に関わる知見など、保守員は運転操作に必要な技術などを習得することにより、トラブルの原因追究や運転操作対応を的確にできるよう、総合的なトラブル対応訓練を実施する。

(b) 体験体感型教育訓練の充実

廃止となった新潟3号機などの機器の有効活用も図り、ポンプや弁などの補機類、および制御装置などを用いて、分解点検・組立・調整・諸試験の技術を習得する。

さらに、実機を扱う教育訓練を通じて安全確保・保安確保の感受性を高めていく。

(c) 教育カリキュラムの充実

入社3年目までの火力部門の技術系社員全員に対し、火力発電所員として持つべき技術力（運転操作、電気・機械保守、化学測定分析）の基礎訓練を実施する。

企業グループについては、各社の教育訓練との重複を避けた上で、本施設も活用し、技術力向上に努める。

b. 主な訓練設備

運転訓練シミュレータ装置、自動プラント制御装置、制御訓練シミュレータ装置、模擬発電系統装置、電動機、弁、しゃ断器 他

(4) 主な工事工程 (予定)

着工	平成22年8月30日
保修訓練開始	平成23年9月
竣工 (運転訓練開始)	平成24年7月

(完成予想図: 外観)



a . 教育棟本館 (仮)【既設事務本館改造】

規模構造	鉄筋コンクリート造 4階建
延床面積	約2,800m ²
用途	研修室、講師執務室、分析室、資料室 他

b . 第一実習棟

規模構造	鉄骨造 2階建
延床面積	約1,700m ²
用途	制御実習室、電気実習室、運転訓練シミュレータ室 他

c . 第二実習棟

規模構造	鉄骨造 平屋建
延床面積	約900m ²
用途	電動機実習、振動実習、弁類実習 他